

新たに「恋人の聖地」に認定された足利織姫神社—足利市西宮町（川岸等撮影）



縁結びに御利益 足利織姫神社

# 「恋人の聖地」に認定

縁結びで知られる「足利織姫神社」（足利市西宮町）が、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）から「恋人の聖地」に認定された。同市は他の縁結びスポットなどと関連づけ、新たな誘客策につなげたい考えた。

同センターは平成18年から「少子化対策と地域活性化」につなげようと、プロポーズに最適なスポットを「恋人の聖地」として認定。県内では「那須高原展望台」（那須町）と「塩原温泉・もみじ谷大吊橋」（那須塩原市）に次ぎ3件

目で、全国127カ所目。同神社は織物の産地として栄えた足利の守護神が祭られ、産業振興とともに縁結びの神として市民に親しまれている。朱塗りの現社殿は昭和12年に建設され、国の登録有形文化財。夜景の観賞スポットとしても知られ、足利のシンボルにもなっている。同神社奉賛会が管理し、年間約30組が神前結婚式を挙げている。

同市観光協会が6月、観光振興などを狙いに「出逢いのあるまち あしかが／足利織姫神社」のキャッチフレーズで申請し、今月1日付で認定された。市内には「縁結び」や「出逢い」の関連スポットも多い。鑢阿寺（同市家富町）の大イチョウ、「胎内くぐり」で知られる名草巨石群（同市名草上町）のお供石があり、あしかがフラワerpark（同市迫間町）

で人気が高いフジも「縁結び」が花言葉だ。同市と同協会は「旅行会社などと連携し、婚活ツアーや土産品開発につなげた」としている。